

企画展（プレ展示）

ザ・テレビゲーム展

～その発展を支えたイノベーション～



企画展(プレ展示)

ザ・テレビゲーム展

～その発展を支えたイノベーション～

2009.11.20(金) ~ 12.6(日)

午前10:00~16:00

国立科学博物館 産業技術史資料情報センター 展示ギャラリー（日本橋三井本館5階）

主催：国立科学博物館

共催：北九州市 / 北九州イノベーションギャラリー



国立科学博物館

- 開催期間：11月20日（金）～12月6日（日）（開催期間中は休館日無し）
- 開館時間：午前10時～午後4時
- 会場：国立科学博物館 産業技術史資料情報センター 展示ギャラリー（日本橋・三井本館5階）
(アクセス) <http://sts.kahaku.go.jp/userguide/index.html>
- 入場料：無料
- 主催：独立行政法人 国立科学博物館
- 共催：北九州市 / 北九州イノベーションギャラリー

展示概要

産業技術史資料情報センター（東京・日本橋）において、2009年11月20日（金）から12月6日（日）まで、北九州市及び北九州イノベーションギャラリーと共催で、企画展（プレ展示）「ザ・テレビゲーム展～その発展を支えたイノベーション～」を開催いたします。

この企画展では、世界最初の家庭用テレビゲームの試作機「ブラウンボックス」をはじめ、世界初の「商用」家庭ゲーム機「ODYSSEY」、国内のゲーム機として1980年代に大ヒットした「ファミリーコンピュータ」など、2000年頃までのゲーム機約30台を展示します。「ブラウンボックス」は、製作者ラルフ・ベア氏が科学博物館のために自ら復元製作した非常に貴重なものです。

これらの展示により、ゲーム機の発展を支えた技術について知ることができるとともに、今は大人になった方々が、子どもの頃遊んだテレビゲーム機が多数展示されていますので見学にいらしていただければ、ゲーム機で遊んだ時代の思い出もよみがえることでしょう。